

岐阜市立合渡小学校で防災講座を行いました

令和4年6月30日（木）、岐阜市立合渡小学校6年生約50人に防災講座を行い、水害と地震について学んで頂きました。

合渡小学校は、長良川と伊自良川の合流点付近にあり、この地域は昭和51年の9.12豪雨で浸水被害を受けています。校内には当時の被災写真が掲示されており、防災意識の高さが感じられました。水害の講座では、浸水疑似体験映像などの視聴、9.12豪雨をはじめとする過去の水害や避難行動、事前の備えについて防災クイズも交え学習しました。地震の講座では、過去の地震や液状化の仕組みを実験も取り入れながら学び、また、高潮実験などペットボトルを用いた様々な実験も行いました。

今回の防災講座が児童の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

